

パブリックコメントとして寄せられた意見について

1 パブリックコメントの概要について

平成21年2月25日制定の「目黒区パブリックコメント手続要綱」に基づき、目黒区まち・ひと・しごと総合戦略（目黒区人口ビジョンを含む）の策定にあたり、素案に対する意見を募集した。

2 実施期間・周知方法

(1) 実施期間

平成27年12月15日（火）から平成28年1月22日（金）まで

(2) 周知方法

ア めぐる区報（12月15日号）、目黒区ホームページ

イ 素案閲覧（目黒区総合庁舎1階区政情報コーナー・4階政策企画課、各地区サービス事務所（東部地区を除く）、各住区センター、区立図書館）

ウ 説明会（1月9日実施）

3 パブリックコメントの集計結果

(1) 提出者数

ア パブリックコメント	書面	FAX	メール	計
個人	1	2	4	7
団体	0	0	1	1
議会	1	0	3	4
計	2	2	8	12
イ 説明会				2
合計				14

【参考】パブリックコメントとして取り扱わなかったもの

理由	提出者数
期限後提出	1

(2) 分野別意見数

分野別集計		パブリックコメント	説明会
地方創生全般		3	0
総合戦略	全般	9	0
	基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	17	4
	基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	9	0
	基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	6	0
	その他	0	0
人口ビジョン		1	0
意識調査		0	0
その他		2	0
合計		47	4

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1001	01	個人	書面	<p>私は精神障害者で、生活保護を受けて生活しています。大家も80歳を過ぎて老人ホームに入ってしまった、管理する人はいません。大家がもし亡くなったら、多分このアパートは壊すのではないかと思います。そういう時、私はどうしたら良いのでしょうか。</p> <p>私は、目黒でヘルパーさんや訪問介護の人に来てもらっています。他の区に移るのは困ります。まして精神障害者だとわかったら、アパートを貸してくれないところがあるでしょう。住み慣れた地域で生活し続けるため、これからどのようにしていったら良いのか不安です。</p>	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	生活福祉課		
1002	01	個人	メール	<p>私の住んでいます目黒川周辺や自由が丘など、街中などに歩行喫煙禁止の表示がありますが、まさに有名無実です。歩行喫煙者が大変多く保育園や幼稚園の送迎、妊婦さんなども多く見かける中、本当に気になります。</p> <p>まずは、中目黒駅周辺や目黒川沿いなどでは歩行喫煙ができないような宣伝活動をしてはいかがでしょうか。ルールを守る大人、ポイ捨てをしない大人が集まれる街を目指しませんか。</p> <p>罰金制度や見回りのある区もあると思います。みなさんに認識して頂き安心してお買い物やお花見などができる気持ちの良い街にしたいと思っています。</p>	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	環境保全課		
1003	01	個人	メール	<p>1 総論</p> <p>(1)総合戦略策定素案についてコンサル会社へ全委託の仕様書を拝見しました。住民説明会のセット、議事録作成までを委託する仕様書でした。</p> <p>内閣府では、委託を否定はしていませんが、住民参画の元で策定していくのが原則です。先にワークショップ等で区民の意見を吸い上げて委託すべきではなかったでしょうか。</p> <p>おそらく審議会で区民の意見を反映かと思いますが、委員の選定等が公開されておらず不透明と思います。</p>	地方創生全般	政策企画課		
1003	02	個人	メール	<p>(2)委託業者について、電機メーカーの関連コンサルティング業者が落札していたように思います。業務内容的にはシステムコンサルが中心で、まちづくり、地方創生の計画策定に関与するには専門性が乏しい業者のように思います。要件に照らして業者決定の過程について詳らかにすべきと考えます。</p>	その他	政策企画課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1003	03	個人	メール	(3)最近流行のカタカナ用語を多用されていますが、中身が伴っていないのと、区政全般を見た場合、用語に引っ張られたアンバランスな感じを受けます。流行の言葉が踊ったような中身ではなく、政策全体として何が必要かを考え、キチンと論理的に政策を組み立てるべきです。その後必要に応じて流行のカタカナ用語を入れていくべきです。	地方創生全般	政策企画課		
1003	04	個人	メール	(4)内閣官房で公開しているRESAS(地域経済分析システム)が使われていないように思います。総合戦略を含め、使用されると良いのではと思います。	地方創生全般	政策企画課		
1003	05	個人	メール	2 目黒区人口ビジョン素案について (1)重要な基礎データだと思います。将来人口の推計については、現在の案では検証が不可能なデータ提供となっています。第三者に検証いただく必要があるように思います。また、推計の具体的手法について、区民が検証可能なように具体的算出方法は掲載すべきではないでしょうか。	人口ビジョン	政策企画課		
1003	06	個人	メール	3 目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案について (1)P7から、既存事業が延々と並びます。新規事業も一部ありますが、非常に分かりづらいです。どのような観点で新規施策を仕組むか、また既存事業を継続させるかを記載し、その上で別表としてまとめるのが良いのではないのでしょうか。まとめも四角囲みで施策毎にあります。非常に短く、全体像が掴みにくいです。	【総合戦略】全般	政策企画課		
1003	07	個人	メール	(2)主な事業の施策毎に事業スケジュールがありますが、検討と実施しか記載がない状況です。こうしたスケジュールはあまり意味をなしません。もう少し細かな目標設定を明確にし、何をいつまでにどのように行うか等をスケジュールに記載すべきです(キチンとした行程表にすべきです)。	【総合戦略】全般	政策企画課		
1003	08	個人	メール	(3)個別事業には事業概要がありますが、戦略である以上、それぞれの事業が、どのように全体目標に向け関与するか、貢献するかを記載すべきです。P7以降は、各部の事業を束ねたものにすぎないのではないのでしょうか。	【総合戦略】全般	政策企画課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1003	09	個人	メール	(4)KPIの設定は良いことと思いますが、その目標は妥当なのでしょうか。目標値が低すぎるように思います。その設定の根拠を示すべきです。また、その目標に対し、各事業がどのように貢献するのが不明です。	【総合戦略】全般	政策企画課		
1004	01	議会	メール	人口ビジョン及び総合戦略策定にあたり、「結婚・出産・子育てに関する意識調査」を実施し、その調査結果をもとに希望出生率1.50を実現するため、3つの基本目標とそれぞれ3つの目標を実現のための施策が盛り込まれた点は評価する。しかし、具体的な施策については、従来施策の延長線上から脱し得ないと感じる。大胆な発想の転換が必要と考えるが見解を伺う。	【総合戦略】全般	政策企画課		
1004	02	議会	メール	【基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる】 希望出生率1.50を実現するという高い目標を達成するには、結婚に対する支援が必要であると考え。特に本区は、女性の生涯未婚率が22.8%と全国平均の2倍以上となっており、やはり婚活事業など積極的な支援を実施するべきである。また、実施が困難であれば、せめて区内商店街など各種団体が婚活事業などを実施する場合は、区としても助成などの支援が行えるよう検討すること。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	政策企画課、産業経済・消費生活課		
1004	03	議会	メール	晩婚化、晩産化がすすんでいる本区においては、妊娠、出産、産後、子育てに不安を抱えている女性も多くなっていると考え。そこで以前より会派から要望している妊娠、出産、産後、子育てと切れ目のない支援体制を拡充するために産後ケア施設や目黒版ネウボラなどの創設を行うこと。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	健康推進課、保健予防課、碑文谷保健センター、子育て支援課		
1004	04	議会	メール	若い世代が、住宅家賃が高い本区で結婚し、子どもを産み、育てていくには、やはり住宅施策の充実が必要と考える。今もファミリー家賃助成を実施しているが、多子世帯など子どもの人数による助成額の拡充や助成期間の延長などの大胆な見直しを検討すること。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	住宅課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1004	05	議会	メール	働く女性が、安心して出産や子育てができるようにするには病後児保育のみならず病児保育の確保も必要である。国も本年4月より本格的に病児保育の充実支援を図るため、対象となる病院や保育所の経営安定に資する補助金の拡充に乗り出すと聞いている。これらの制度を活用し、区内の病院や保育所へ呼びかけて病児保育が実施できるよう検討すること。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育課		
1004	06	議会	メール	【基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる】 高齢者の住まいの確保については、地価の高い本区においては、なかなか計画通り進まない現状にある。そこで都市型軽費老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅を整備する事業者に対して、区として独自の賃料上乘せ助成の拡充や、そういう高齢者向け居住施設の整備にあたり土地を貸して下さる所有者に対して税制面での優遇策が図られるよう東京都へ働きかけるなどの対策を検討すること。また、高齢者世帯への家賃助成の拡充や空き家を活用した住まいの確保などを検討すること。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	高齢福祉課、住宅課		
1004	07	議会	メール	障害をもつ子どもの親が高齢化してきており、親なき後の子どもの生活を心配されている。旧第四中学校跡地を活用して障害者入所施設を整備していくと公表しているのであれば総合戦略にも障害者入所施設の整備について盛り込むこと。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	障害福祉課		
1004	08	議会	メール	新規事業として平成28年度に空き家の実態調査を実施するとあるが、調査後については何も記載されていない。平成29年度以降からは、以前より会派が提案してきた空き家の有効利用について具体的検討を進めること。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	住宅課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1004	09	議会	メール	<p>【基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す】</p> <p>目黒川の桜、自由が丘の各種イベント、大橋ジャンクション屋上のめぐる天空庭園、国の重要文化財である旧前田家本邸、村野藤吾氏設計の目黒区総合庁舎など、本区には様々な観光資源があるが、まだまだ活かし切れていないと感じる。これらの観光資源を大いに活用して国内外から人々がもっと本区を訪れるような総合ビジョンが必要である。また、海外からの訪問者を意識してWi-Fi環境の整備なども検討すること。</p>	【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	文化・交流課		
1005	01	個人	FAX	<p>基本目標1の施策1(4)安定した住まいの確保について、目黒区行政としての具体的対策を立てて実行して下さるよう期待し、注目したいと思います。</p> <p>案として、2例挙げておきます。</p> <p>1. 区営の住居があると聞いたことがあるのですが、それを拡充して入居者を増やす。</p> <p>2. 目黒区内の医療、介護、保育園、学童保育、児童館などで働く人を優先して、家賃の補助を支給する。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	住宅課		
1006	01	個人	FAX	<p>「基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる」、この目標は区民の総意と理解しています。素案の内容としても若い世代への事業が複数新たに計画されたことは嬉しいことです。しかし、保育に関してはもう少し配慮をお願いします。特に、民営化に関しては不安しか生んでいません。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育計画課		
1006	02	個人	FAX	<p>「基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す」は、希望している人が多いことでしょう。そこで提案です。駅や街角に案内板をお願いします。特に、公的な施設はわかりやすく表示していく必要を感じています。表示は、多言語・絵画的表示など工夫してください。</p>	【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	文化・交流課、都市計画課		
1007	01	議会	書面	<p>今回の素案に記載されている目標設定値は結果(アウトプット)であり、記載すべき便益(アウトカム)ではありません。</p> <p>ポイントは、区民だけでなく実際にこの事業を行う担当者が理解しやすいものであることが重要である。理解され、具体的にイメージすることができて初めて施策が推進され、生きてくるものである。</p>	【総合戦略】全般	政策企画課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1007	02	議会	書面	基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる【結婚・出産・子育て】 ①多様な子育て支援の環境づくりと待機児童対策の推進 「地域の子育て支援事業への支援」について、地域の子育て支援拠点づくりに早期に着手し、地域と連携して拠点を増やしていく取組をすべき。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	子育て支援課		
1007	03	議会	書面	基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる【まちづくり】 ①高齢者、障害者が安心して暮らし続けられる環境の整備 「ふれあい・交流の場の拡充」について、子育ての親子も参加できるよう工夫することで多世代交流の場とする。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	高齢福祉課、子育て支援課		
1007	04	議会	書面	②安全・安心なまちづくり 「空家の実態調査」について、調査後の取組も検討する。売却までの暫定利用のマッチング等区民活動推進につながることは積極的に取り組むべき。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	住宅課		
1007	05	議会	書面	基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す【交流】 ①さまざまなつながりを生かした活力の創出 「産業競争力強化法に基づく創業支援の充実」について、民間の創業支援との提携も視野に入れるべき。	【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	産業経済・消費生活課		
1007	06	議会	書面	②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたにぎわいの創出と多文化共生の環境づくり 「おもてなしプログラムへの取組」について、国内外の来訪者は日常や歴史文化的な目黒区の魅力を満喫したいと思っている。そんな民間交流の場づくりの推進。	【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	文化・交流課		
1008	01	団体	メール	この素案が、果たして、総合戦略素案でしょうか？目黒に住む住民にとっては、従来からの当然の課題ではないかと考えます。本当に必要なのは、どのように具体的に対応できるように実行するかということです。	【総合戦略】全般	政策企画課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1008	02	団体	メール	住居費などが高くなり、その面では決して住みやすくないのが目黒区です。それでも、住み続けるには、安心して結婚・子育てができる具体的な条件整備が不可欠です。同時に、住み続けるには、年をとっても安心して暮らせる具体的な施設や仕組みが必要です。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	高齢福祉課、子育て支援課		
1008	03	団体	メール	本当に必要なのは、戦略よりも、戦術というか、具体的にどのように対応するかということにつきるわけですが、目黒区には本気で取り組んでほしいと思います。	【総合戦略】全般	政策企画課		
1008	04	団体	メール	「子どもの貧困」は大きな問題ですが、「まち・ひと・しごと」の中で、ぜひ、取り組むべきではと考えます。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	生活福祉課、子育て支援課、学校運営課		
1009	01	個人	メール	目黒区には東京オリンピックに向けて、暑さ対策として街路樹の整備をすることを希望します。 今から植えても十分成長する樹もあります。街並みやショップなども魅力的な目黒が大都会でありながら美しいみどりの茂る、涼しいまちとして全国・世界へアピールするんだというくらいの意気込みを持って欲しいです。ミストで気温を下げるなんて事をして欲しくありません。 東京オリンピックをきっかけにみどりのまちづくりをすすめるのが良い機会だと考えます。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	土木工事課、みどり公園課		
1010	01	議会	メール	「施策1 仕事と結婚・出産・子育てを両立できる環境づくり(4)安定した住まいの確保」に、ファミリー世帯家賃助成があるが、現行の助成には所得制限や家賃制限が付いている。目黒区は安全な住宅街である一方、地価が高いため、子供が成長する段階で家が手狭となり区外転出するケースがよく見られる。 また、共働き家庭は所得が高い傾向にあるので納税額も高いにも関わらず、所得制限に引っかかる。生産世代であるファミリー世帯、共働き家庭の転出を防止するため、所得・家賃制限を撤廃する代わりに、対象を区内転居助成と制限し、賃貸・購入に関わらず転居後数年間の家賃助成をされたし。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	住宅課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1011	01	議会	メール	<p>区民の生活不安を払拭し、子育てができる生活の安定をもたらすために、国に以下を求めて「目黒区まち・ひと・しごと総合戦略」を作成すること。</p> <p>① 非正規雇用の拡大ではなく安定的な正規雇用の拡大と長時間労働の抜本的是正をはかる法整備を行うこと。</p> <p>② 男女の賃金格差の是正と同一労働同一賃金など低賃金を是正する法整備を行うこと</p> <p>③ 「子育てにお金がかかりすぎる」現状を打開するために、高等教育(高校・大学等)の学費無償化を進めること。有利子奨学金を是正し、無利子奨学金に切り替え、生活給付制度を創設すること。</p> <p>④ 地方版総合戦略の推進にあたって、地方自治体の取り組みを真に応援するために長期的な事業継続が図れる財政支援を保障すること。</p>	【総合戦略】全般	政策企画課		
1011	02	議会	メール	<p>「人口減少社会論」を基本にした目黒区の施設改革方針を、区民の生活改善需要に立脚した施設改革方針に作り直すこと。</p>	その他	施設改革推進課		
1011	03	議会	メール	<p>本計画で掲げている3つの基本目標は、目黒区の基本構想や現在の区民生活の現状から重要な目標であると考えます。この具体化と充実を、今回の「総合戦略」で区政全体の中心課題として真に実効あるものにするのが重要です。</p> <p>しかし、本戦略素案は、これまでの目黒区の各分野計画を再掲載し、まとめ直したものになっており、新たな具体化がなされていません。今回の計画作成にあたって独自に行った「地方創生における結婚・出産・子育てに関する意識調査」では、「地域の保育サービスが整うこと」「教育にお金がかからないこと」「働きながら子育てができる職場環境であること」が打開すべき大きな課題であることが明らかになり、「自由意見」でも「安心して子育てができる環境が急務」「少子化の原因は、子どもにお金がかかりすぎる」「3人の子どもはみな結婚していない。職場と子育ての両立は不可能」「共働き世帯は、妊娠・出産前後に収入が大きく減る。経済的支援をしてほしい」など切実な声が寄せられています。この実態をしっかり受け止め子育て支援に焦点を定めた具体化を進めるべきです。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	政策企画課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1011	04-01	議会	メール	<p>「基本目標1安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる」について、「保育所の入所定員の増加に取り組んできましたが、保育所への入園希望はこれを上回る勢いで増えており」とありますが、現状認識が違います。2015年4月入所の待機児率が23区でワーストワンと指摘されたことを真摯に受け止め、「子ども総合計画の予想を上回って入園希望が増えている」ことと、「2014年度、2015年度と目黒区が計画した認可保育園建設計画の半分も進められなかった」ことを明記するべきです。また、この原因を分析して打開策を盛り込むべきです。</p> <p>基本目標1の数値目標の保育所等待機児童数「平成31年度までにゼロを達成」を「平成29年度までにゼロを達成」に変えること。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育計画課		
1011	04-02	議会	メール	<p>具体的な方向として以下の内容を加える。</p> <p>① 出産しても働き続けられる環境整備を、抜本的に強化する施策を打ち出すこと。子ども総合計画の認可保育園の建設計画を見直し、区立保育園を中心にした大量建設に踏み切ること。区立保育園の廃止計画を中止すること。以上を踏まえて、子ども総合計画のままになっている重要業績評価指標(KPI)の保育園数の目標設定を見直すこと。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育計画課		
1011	04-03	議会	メール	<p>② 学童保育クラブの定員を超えた詰込みをやめ、施設増設を行うこと。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	子育て支援課		
1011	04-04	議会	メール	<p>③ 各家庭の収入にかかわらず、安心して子育てできる経済支援を行うこと。</p> <p>ア、2017年に予定される施設利用料の見直しでは、幼稚園・保育園・学童保育の保育料を値下げするとともに第2子からは免除すること。私立幼稚園の入園料補助を10万円以上に値上げすること。</p> <p>イ、就学援助は、生活保護費1.15倍の現基準を1.5倍に引き上げること。</p> <p>ウ、自己負担になっている小中学校の学校給食費は、無料にすること。</p> <p>エ、高校への無利子奨学金を拡大すること。大学進学に対する給付制奨学金制度を創設すること。医療・福祉分野への進学を応援する奨学資金を復活すること。</p>	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	子育て支援課、保育課、学校運営課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1011	05	議会	メール	「基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる」は、これまでの「住みたいまち」から「生活し続けられるまちをつくる」になったことは重要であり、子育て世帯の住宅対策をしっかりと計画してください。 ①区営住宅を区独自に建設することと都営住宅の移管の計画を作成すること。 ②東京都は17年間都営住宅の増設を行っていません。都に増設に取り組むよう強く求めること。 ③ファミリー世帯家賃補助を子どもが18歳になるまで継続して使えるようにするなど拡充すること。	【総合戦略】基本目標2 住み慣れた地域で生活し続けられるまちをつくる	住宅課		
1012	01	個人	メール	施策1 仕事と結婚・子育てを両立できる環境づくり (1)ワーク・ライフ・バランスの推進 ワーク・ライフ・バランスの推進にあたっては、就業時間を8時～4時にするなどし、それに対応して保育園は7時～5時の開園とするなどの国を挙げての変革が望まれます。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	人権政策課		
1012	02	個人	メール	施策2 多様な子育て支援の環境づくりと待機児童対策の推進 保育園への入園が困難なことが、出産をためらう要因の一つになっています。保育園を思い切って沢山作ってください。国立大学や国立病院等と連携して保育園を作る等の柔軟な発想で保育所の用地を確保するなど、保育所不足にならない施策をしてください。 病児保育、緊急一時保育の拡大等、家庭にいる子どもも必要に応じて預けられる環境を作ってください。	【総合戦略】基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育課		
1012	03	個人	メール	基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す 施策1 個人・企業の意向に沿った就労・雇用の支援 (2)若者・女性、高齢者、障害者の就労支援 ただ講座を開催するだけでなく、新たなネットワークを作る試みをしてください。	【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す	人権政策課、産業経済・消費生活課		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	区分	種別	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
1012	04	個人	メール	<p>施策3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたにぎわいの創出と多文化共生の環境づくり</p> <p>「おもてなし」プログラムへの取組について、目黒区は案内版が少なく、外来者には不親切に思われています。是非、誰にもわかるように駅や交差点、道路、信号機の下、建物の壁等には案内板を設置してください。避難所の案内も必要です。全てに最低でも英語の併記が必要です。それが何よりの「おもてなし」だと思います。</p>	<p>【総合戦略】基本目標3 新たなにぎわいの創出と多様な人と人との交流を促す</p>	<p>防災課、文化・交流課、都市計画課</p>		

目黒区まち・ひと・しごと総合戦略素案に対する意見

整理番号	枝番	意見内容(要旨)	分野	所管	対応区分	検討結果(対応策)
2001	01	スライドP31施策1(4)安定した住まいの確保について、目黒区としての具体的な対策はどうなっているか。総合戦略素案では、新しく結婚する若い人に対する家賃補助の記載がある。具体的にはどのような方法で、どの程度の規模で補助がなされるのか。	【総合戦略】 基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	住宅課		
2001	02	目黒区の施策の方向では、安心して結婚できるということが第一前提となっている。特に目黒区では若い方がどこに住むかが大きな問題となっているように思う。中堅ファミリーを対象ということだが、結婚している方や子育てをしている方を対象としているのか。	【総合戦略】 基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	政策企画課		
2001	03	目黒区では女性の晩婚化が進んでいる。地方から人を呼び寄せるのではなくて、住んでいる方の結婚率を高めるような施策を考えているのか。地方から都市へ人をいれるのではなく、目黒区に今住んでいる人に役に立つような施策があるのか。	【総合戦略】 基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	政策企画課		
2002	01	基本目標の説明文に、子育てに対する事業者の理解も大事という記載がある。様々な分野が連携することは重要なことだと思う。 しかし一方、今でも足りていない保育所の状況を考えたときに、区立保育園を事業者に任せて民営化することは、安心してこの街に住んで子育てをする意欲や希望を持つことにつながるだろうか。 保育を必要とする人たちの何パーセントくらいを区立保育園で受け入れるのか。 子どもたちはきちんとした環境で保育を受ける権利を持っている。私立を含め保育環境をどのように保障するのか。 民間の事業所とどのように連携していくのか、そのあたりの方針をもう少し詳しく教えてほしい。	【総合戦略】 基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちをつくる	保育計画課		